

樹齢 47年です。



以前はとても枝ぶりによい桜でしたが、あ る日突然今のような姿になっていました。



9月の上旬には風鎮祭が行なわれます。神 社では大蛇退治やえびす神楽の舞いが奉納さ れます。



赤レンガの礼拝堂玄関にある桜は樹齢不明 ですが、隣のキャラボクの緑と相まって落ち 着いた雰囲気を醸し出しています。



旧飴屋門は通称「御成門(おなりもん)」と呼ばれ、 小倉藩主が廻郡(かいぐん)(領内巡察)などで飴屋 を訪れた際、藩主を迎えるために建てられました。の親子桜が華やかにしてくれます。



本堂に近い桜は樹齢100年、山門に近い 桜は約40年です。曹洞禅宗、禅興寺の境内



現在公園になっていますが、昔は藩主が領内巡回の時 に休憩や宿泊をする御茶屋がありました。明治時代には 御茶屋の建物を利用し大橋洋学校が開校されました。



境内に記念植樹の標柱があり、標柱の裏側 には「1973年 行橋ライオンズクラブ」と 書かれています。



公園内には郷土を愛し酪農育成に努め、京 築地区の「酪農の父」と讃えられた中山悦治 氏の翁頌徳碑があります。



市役所庁舎と市民会館の間に大きな桜の木 が2本あります。



今川は英彦山を源流とする二級河川です。 春には両岸あわせて約450本の桜が見事に 咲き乱れます。



今川と正八幡宮の間に位置する都市公園で す。小さな公園ですが春には美しい桜が咲き ます。隠れたお花見スポットです。



昭和62年の春、当時の魚町長寿会有志に より植樹された桜並木の参道です。境内の片 隅には、思い出を込めた句碑もあります。



桜の木の下には子どもたちに一番人気の遊 具があります。開花時は、かわいい天使たち の声と花びらが舞っています。



日蓮宗寺院、境内には子供の守り神である鬼子母神(きしもじ ん)、身体の悪い所を水で洗い清めて病気平癒を祈る浄行(じょう ぎょう)様等を祭る。秋には赤・白・黄色の彼岸花も咲く。(住職談)



樹したそうで、老樹になりましたが春にはと ても綺麗に花を咲かせます。



行橋保育園前の船路側沿いに大きな桜が あります。



先代の原田正三が家を建てた頃にソメイヨシノ 2本を植樹したそうです。内1本は台風で倒木し、 現在は1本が残っています。樹齢は約85年です。

